事業継続計画(BCP)シート

理店名 つじもと保険事務所 策定日 2021年8月12日

		①泉南市指定の緊急避難場所(信達小学校運動場) ②信達公民館(牧野413)
2	避難ルール	①徒歩で避難する。②直接的な揺れでは避難せず、液状化、地震火災等を考慮し適宜初動対応責任者が決定
3	避難基準	(泉南市・大阪府) において 震度 6以上

★保険代理店の使命

①全てのお客さまに地震リスクをカバーする保険を必ずご案内する

②災害発生時に被災契約者対応を第一に考え行動する

I 基本項目

1. B C P の発動 (想定災害)

1	脅威	地震(津波)
2	災害規模	震度 6 以上

2. 基本方針(BCP発動時の心構え)

			1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2
			人命(従業員・お客さま)の安全を守る
			自社の経営を維持し、お客さまからの信頼を守る
			従業員の雇用を守る
I	(4)	<地域>	地域経済の活力を守る

3. B C P 発動時の役割体制

項目	責任	壬者	ft	行
① 初動対応(安否確認、被害確認)	辻本	壽雄	辻本	明美
② お客さま対応〔災害対応〕	辻本	壽雄	辻本	明美
③ インフラ復旧、代替手段の確保	辻本	壽雄	辻本	明美
④ お客さま対応〔通常業務〕	辻本	壽雄	辻本	明美

4. 重要業務の対応

	す。主文未がのたか				
業務分類		具体的業務	重要度	目標復旧期間	
1	問い合わせ 対応	相談・問い合わせ対応 事故受付・事故報告 異動・解約の受付	大	翌日	
2	損害サービス	現場調査・立会 保険金請求手続き支援 災害お見舞い・お客様の被害状況の把握 保険金請求勧奨	Ф	1週間	
3	契約保全	異動・解約手続き 更新対応 満期保険金の支払い手続き 契約者貸付の受付	小	2週間	

Ⅱ 平時の備え

1.	. ヒト			
1	お客さまを守る行動	防災・減災の啓発、補償の提案	通年	辻本壽雄
2	就業不能社員のお客さまフォロー	対応履歴入力・標準業務フロー	通年	辻本壽雄
3	BCP研修	役職員の覚悟・心構え	年1回	辻本壽雄
4	防災訓練	災害発生時の対応理解・確認	年1回	辻本壽雄
(5)	安否確認訓練	手段の周知・確認・徹底	年1回	辻本壽雄
6	災害時の基礎知識の理解	地震保険、共済、各種復興支援	年1回	辻本壽雄
7	BCPの見直し	役割の変更、初動ルールの変更	年1回	辻本壽雄
2	エノ			

2. モノ

(1	代替施設の検討	事務所の全損リスクがある場合	済	辻本壽雄
0	2	機械什器の転倒・落下防止	地震発生直後の社員の安全確保	済	辻本壽雄
(3	通信手段の確保	テレワーク環境の整備	済	辻本壽雄
(4	ノート型PC、携帯端末の保護	夜間、休日の災害発生対策	済	辻本壽雄
((5)	非常用電源装置の設置	電源確保	未済	辻本壽雄
(6	代替移動手段の検討	原付、自転車等	未済	辻本壽雄

3. カネ

① キャッシュフローの試算	収入減と支出増による不足額	50万円	辻本壽雄
- Internation			

4. 情報

1	重要データのクラウド保管	事務所全損リスクがある場合	未済	辻本壽雄

1. 発生直後

	事務所內			
1	安全確保	声かけ、天井ガラスの落下注意、ロッカー・什器の転倒注意		
2	ケガ人の確認	大声で呼びかけ		
3	救出・救護	下敷きになった人を救出、110番、119番等へ救助要請		
4	消火	消火器で初期消火、火が拡大した時は退避		
(5)	お客さま対応	来店中のお客さまを安全な場所へ誘導		
6	情報収集	余震、津波情報等の収集		
7	重要書類·備品保護	お客さまから預かった書類、会社の備品等を保護		
8	避難* 1	避難経路に従い安全な場所へ避難、点呼して人数確認		
9	安否報告*2	外出者や休暇中の従業員の安否確認		

外出中		
① 安全確保	事務所に戻らず、最寄りの安全な場所へ退避	
② お客さま対応	お客さまの安全の確保、避難誘導	
③ 安否報告*2	会社(責任者)へ安否状況を報告	

夜間・休日			
① 安全確保	屋内では家財等の転倒に注意、初期消火		
② 家族対応	家族の安全の確保、避難誘導		
③ 安否報告*2	会社(責任者)へ安否状況を報告、災害用伝言ダイヤル(171)		

* 2 安否報告							
① 報告基準	地震 震度6以上 (水災 避難レベル4以上)						
② 報告手段	Line・携帯電話で確認する						
③ 報告内容	ケガの有無・移動可能か?避難先						

従業!	員の安全確保・二次災害	担当者
① 帰宅困難者	安全が確認されるまで会社待機	辻本壽雄
② 出社困難者	出社困難者は自宅待機かテレワーク	辻本壽雄
③ 二次災害対策	周辺地域の留意すべき箇所	
	I 通電火災	一 計本壽雄
	Ⅱ松源看板	11. 14. 14. 14. 14. 14. 14. 14. 14. 14.
	Ⅲ事務所建物損壊	

2. 初動対応(災害発生から48時間以内)

=	緊急時体制の確立	担当者
① BCP体制への移行	BCPの発動を宣言、各自の役割を確認	辻本壽雄
② 労働環境の確保	安全に就業できるスペースを確保	辻本壽雄

		被害状況確認	担当者
1	施設・設備確認	建物、電気設備、EV、給排水設備等	辻本壽雄
2	備蓄品の確認	Ⅳその他 参考資料「2.備蓄品リスト」の欄 参照	辻本壽雄
3	IT確認	通信環境、PC等の起動	辻本壽雄
4	社会インフラ確認	電力、ガス、水道、交通機関の運行状況	辻本壽雄
(5)	保険会社の状況確認	施設、社員、通信状況、移動手段	辻本壽雄
6	重要情報等の確認	顧客情報、申込書等	辻本壽雄
7	重要顧客確認	安否状况、被災状況	辻本壽雄

	地域貢献活動	担当者
① 場所の提供	避難場所の提供、帰宅困難者の受入	辻本壽雄
② 物資の提供	飲料水、食糧、電話、車両等の提供	辻本壽雄
③ 労務の提供	救助活動、災害廃棄物撤去、炊き出し	辻本壽雄

~	1130010	1-317		
		重要業務に係るっ	インフラの復旧、代替手段確保	
		経営資源項目	検討の観点	担当者
1	ヒト	就業不能社員	フォロー役割分担方法検討	辻本壽雄
		事務所、設備·什器	代替施設の検討、破損設備修理手配	辻本壽雄
		通信手段の確保	モバイル通信の活用	辻本壽雄
2	モノ	ノート型PC、携帯端末の手配	滅失、破損の場合	辻本壽雄
		電気、ガス、水、ガソリン	非常用電源装置使用、備蓄品の配布	辻本壽雄
		代替移動手段の検討	リース、レンタカー、原付等の検討	辻本壽雄
3	カネ	キャッシュフローの確保	各種災害融資の検討	辻本壽雄
4	情報	有責契約データの復元	必要に応じて保険会社に提供依頼	辻本明美

復旧状況の最終確認						
重要業務	復旧の目安	確認者				
	同時、多数の受電に対応できるか?	辻本壽雄				
① 問い合わせ対応	災害の有責契約一覧表の準備	辻本明美				
	受電要員体制の整備	辻本壽雄				
	鑑定、保険金請求手順を理解しているか?	辻本壽雄				
② 損害サービス	保険会社と顧客対応の役割分担の打合せは?	辻本壽雄				
	訪問する為の手段は確保できているか?	辻本壽雄				
③ 契約保全	保険会社の災害特例を確認・理解しているか?	辻本壽雄				

4. 重要業務の再開

問い合わせ対応	<再開日>5	災害発生から	(翌日)	以内	担当者
① お見舞い・業務再開	のお知らせ	(店頭、HP、	避難所	掲示板(こ告	示)	辻本壽雄

損害	サービス	<再開日>災害発生から	ί	1週間)	以内	担当者
1	鑑定訪問スケジュール	レ検討(地域毎の効率性を意識	した顧	客対応の)優;	先順位)	辻本壽雄
2	事故受付済み契約者	がの訪問開始					辻本壽雄
3	保険金請求勧奨契約	00リストアップ					辻本壽雄
4	請求勧奨						辻本壽雄

契約保全	<再開日>災害発生から	ί	2週間)	以内	担当者
① 災害特例を活用	した異動・解約手続き・計上					辻本明美
② 災害特例を活用	した満期対応					辻本壽雄

IVその他 参考資料

1. 周辺知識(参考)

问起从眦(多与)	
① 資金手当(日本政策投資銀行	、小規模企業共済等)
② 国、地方行政の復興支援策 (補助金)
③ 代協、損保協会の災害対策、	支援策
④ 臨時労働の労基署届出・許可	可(36協定の特別条項)

2.	備蓄品リスト	担当者
	① 飲料水(従業員数×2L×3日)	辻本壽雄
	② 非常食(従業員数×3食×3日)、生活用品	辻本壽雄
	③ ヘルメット(従業員数分)	辻本壽雄
	④ 懐中電灯(2本以上、予備電池・充電器を含む)、AMラジオ(乾電池仕様)	辻本壽雄
	⑤ 非常用電源装置	辻本壽雄
	⑥ 消火器	辻本壽雄
	⑦ 予備燃料 (ガソリン、灯油、カセットボンベ)	辻本壽雄
	8 救急医療品、衛生用品、衣類、毛布	辻本明美